

うつのみや



社協だより

平成27年10月1日発行

編集発行 **158号**

社会福祉法人
 宇都宮市社会福祉協議会
 宇都宮市中央1丁目1番15号
 宇都宮市総合福祉センター内
 電話 028-636-1215(代)
 FAX 028-638-9856
<http://www.utsunomiya-syakyo.or.jp>
 宇都宮市社会福祉協議会 検索

運動期間
10月1日～
12月31日



今年も始まります

「赤い羽根共同募金運動」
「歳末たすけあい募金運動」



皆さまのご理解とご協力をお願いします。



©中央共同募金会

「赤い羽根共同募金」は、全国一斉に展開される募金運動で、地域福祉を推進するためにあらかじめ使いみちの計画を立て、皆さまにご協力をお願いする募金です。お寄せいただいた募金は、宇都宮市内をはじめ栃木県内の民間福祉施設や福祉団体、福祉事業の支援などのほか、災害時のボランティア活動支援にも役立てられます。

「歳末たすけあい募金」は、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする方たちが安心して暮らすことができるよう、宇都宮市内の各地域で行う支えあい・たすけあいの福祉活動や障がいのある方が働く施設、民間保育園が行う事業に配分され、役立てられます。

“うつのみや社協だより”は、**回覧**です。よろしくお願い申し上げます。

ボラセン
情報コーナー



ボランティアセンターで行っている事業を紹介します。 災害福祉救援ボランティア 養成講座を開催しました!

全5回

ボランティアセンターでは、過去の震災の記憶を振り返るとともに、災害発生時の被害を減らす意識（減災意識）の向上と実践につなげることで、さらには災害時に活動するボランティアの養成を目的に、毎年「災害福祉救援ボランティア養成講座」を開催しています。

今年は、6月6日から7月4日の毎週土曜日（全5回）に開催しました。



応急手当について学ぶ



災害時要援護者となる障がい者への理解
（視覚・聴覚・身体）



土のう袋の設置について学ぶ



水消火器を使ってみよう!



発電機を使ってみよう!



毛布を担架に!



災害ボランティアセンターにおける
動きを知る



東日本大震災の避難者の
現状を知ろう



災害時の心構えについて学ぶ



参加された皆さんにインタビュー♪

防災や震災について考えるきっかけとなる、とても良い機会だと思いました。(Aさん)

講座に参加して
いかがでしたか?



わかりやすい講習ありがとうございました。
正しい判断や手当が大切だと改めて実感しました。(Bさん)

ボランティア入門講座

「ぼらんていあSaturday～聴覚障がいを学ぼう～」を開催しました!!



「ぼらんていあ Saturday」は、ボランティアをはじめめる'きっかけ'づくりの場とすることを目的に行っている入門講座です。

今回は、「聴覚障がいを学ぼう」と題し、2日間にわたり「聞こえない(聞こえにくい)」障がいについて理解を深めるとともに、コミュニケーションの手段の一つである手話などを、ゲームを交えて楽しみながら学んでいただきました。

今後も、ボランティア活動をやってみたいと思う方が、気軽に参加でき、互いに交流を深められる様々な事業を展開していきます。ぜひ、ご参加ください。



今後のボランティア講座のお知らせ(予定)

- 平成27年12月 「サンタクロースアカデミーinうつのみや」
- 平成28年 1月 「ぼらんていあSaturday～精神障がいを学ぼう～」
- // 「コミュニティフレンド養成講座」
- 平成28年 2月 「福祉共育サポーター養成講座」

第6回

ボランティアセンター登録団体紹介コーナー

ボランティアセンターには、様々な分野で活躍しているボランティア団体が登録しています。今回は、演芸関係を中心にボランティア活動を行っている団体をご紹介します。(第1弾)

団体名

- ①アンサンブルGEN宇都宮(クラシック音楽)
- ②宇都宮落語研究会(落語)
- ③四季の会(民話、オカリナ、歌等)
- ④紙芝居マロニエ(紙芝居)
- ⑤福祉劇団やすらぎ(舞踊、唄、芝居等)
- ⑥おはなしきゃらばん つぼみ座(人形劇、パネルシアター等)
- ⑦フラ研修会(フラダンス)
- ⑧ひふみ会(大正琴)
- ⑨アフリカンダンスクラブOB会(アフリカンダンス)
- ⑩こすもす会(秋桜会)(日本舞踊、三味線、マジック等)

*掲載は登録順です。登録団体が多いため、数回に分けて掲載いたします。今回は第1弾です。

「演芸ボランティア」って、なに？

演奏や落語、舞踊、歌、お芝居、マジックなど、その活動は様々で、得意な分野を活かして、施設訪問や地域訪問などを行うボランティアです。



【お問い合わせ】ボランティアセンター(総合福祉センター8階)
 電話 636-1285 FAX 634-2870
 ホームページもご覧ください。「宇都宮市社協ボラセン」で検索

ふれあいサロン「ハンカチの木」(西地区)

～自宅を開放し、地域住民の憩いの場に～



サロン情報

開催日時： 第4火曜日 14時～16時
 場 所： 粕田晴之さん宅、大平昭夫さん宅
 代 表 者： 坂本友見子さん(福祉協力員)
 立ち上げ動機： 東日本大震災を契機に、地域住民が
 集まる場や、日頃からの関係作りが
 大切だと感じました。
 参加費： 100円



実施内容

- ・ 自宅で育てている花を觀賞しながらの茶話
- ・ 年に数回、食事会も実施 など

地域の「名所」をサロンの場に

地域には花を育てている方が大勢おり、遠くに行かなくても楽しめる「名所(個人宅)」がたくさんあります。
 自宅を開放することで、誰もが歩いて気軽に参加できています。



サロンのアピールポイント

サロンには、子育てが落ち着いた世代の女性の参加者が多くいらっしゃいます。サロンに参加することで、地域内でもお互い知り合いになって仲も深まり、「つながり」ができました。

自宅で育てている花を通じた交流をすることで、心も豊かになります。無理なく負担なく開催しています。



福祉協力員

陽東地区 片桐武之さん(南中久保自治会)

やさしい笑顔でサロンのまとめ役!



活動内容

活動年数： 13年目
 活動内容： 陽東サロンあけぼの会(代表)
 見守り活動・ふれあい会食会・敬老会への協力

サロン活動を通して

サロン活動をスタッフとして3年ほど続けています。今年の7月で4年目に入りました。スタッフがそれぞれの持ち味を生かし、みんなで力を合わせてサロンを盛り上げてくれるので、私は行事内容を考えるなど、裏方に専念しています。季節にあった行事や宇都宮音頭・体操など、同じスタッフである妻とも相談しながらプログラムを考えています。当初は緊張ぎみだった参加者も、活動を通して仲良くなり、今では積極的に参加し、楽しんでくれています。サロン代表になり、最初は不安でしたが、徐々に軌道に乗り、今は自分自身の楽しみにもなっています。



活動を続ける原動力は？

サロンに参加して下さる方々の笑顔と、「今日は楽しかった。次も楽しみにしています」と帰り際に言って下さる一言が、次の開催の意欲・励みとなり、力になります。



紹介コーナー

シニアサロンしもはら（姿川地区）

～公民館を地域住民が集まる「場」に～



サロン情報

開催日時：毎月第2・4土曜日 10時～12時
 場所：東武下原自治会公民館
 代表者：十河敏之さん（自治会長、福祉協力員）
 立ち上げ動機：老人会が解散し、高齢者の皆さんが集まる機会がなくなったため、家にこもらず、生きがいや楽しみを作るきっかけとするため立ち上げました。



実施内容

- 第2土曜日
 - ・体操、脳トレ（間違い探しなど）、体を使った遊びなどの介護予防
- 第4土曜日
 - ・健康講話、輪投げ、ダーツなどその時に応じて自由に。

カフェや図書室も設置

公民館にはカフェや図書室も設置し、やすらぎの場になるように工夫しています。図書は住民からの寄附もあり、貸し出しも行っていきます。サロンに参加した方も利用できて、好評です。



サロンのアピールポイント

参加者の誰もが簡単にできる内容を実施しています。以前は物づくりなどもやりましたが、得意な人と不得意な人がいるので、誰もが楽しめるような活動を心がけています。毎回約30名の方が参加し、笑い声の絶えないサロンになっており、3分の1は男性の参加者です。



紹介コーナー

豊郷地区（ゆたか団地自治会）

安野ノブ子さん・藤村ヨシ子さん・菊地千恵子さん



活動年数：安野ノブ子さん／7年目（福祉協力員連絡会副会長）
 藤村ヨシ子さん／5年目
 菊地千恵子さん／1年目
 活動内容：ゆたか55サロン・ふれあい会食会・豊郷まつり・敬老会・体育祭・研修会等への参加協力及び見守り声かけ活動

三人で協力しながら、楽しく活動しています！



《藤村さん 安野さん 菊地さん》

地元自治会のサロン活動！

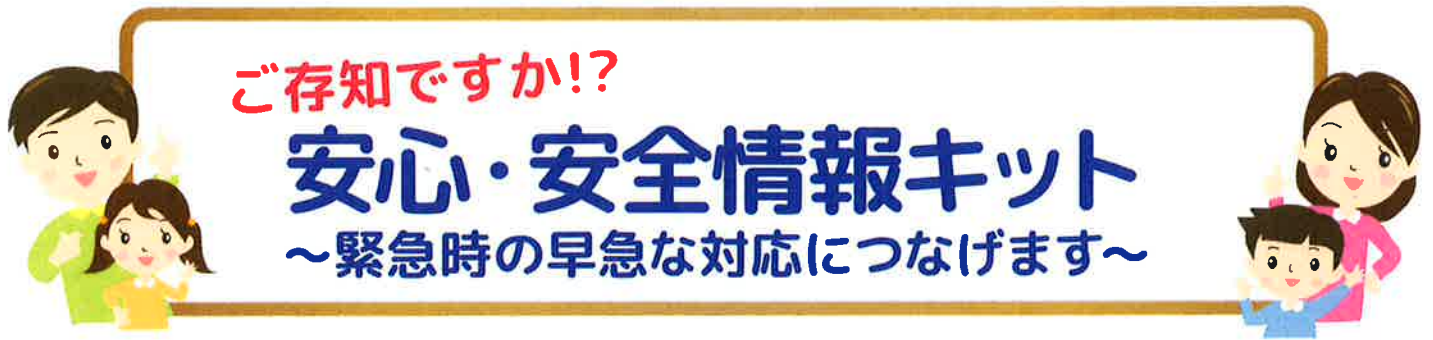
「ゆたか55サロン」は、ゆたか団地自治会集會場で、福祉協力員・自治会・民生委員・老人会の方々の協力を得ながら、コーラス・介護予防運動・輪投げ・卓球・絵手紙など、盛りだくさんのプログラムで活動しています。サロン活動は、地域の絆を深める、有意義な取り組みと感じています。



福祉協力員の活動を通じて感じたこととは？

福祉協力員となって、地元の民生委員と協力しながら、高齢者などの見守りや訪問活動を行うなかで、地域の皆さんと顔の見える関係ができました。

活動を通して、地域の先輩の方々から教わることはたくさんあります。合同研修会での意見交換や、視察研修会で先進地の取り組みなどを勉強したりと、多くのことを楽しく学んでいます。そして何よりも、敬老会やサロン、ふれあい会食会などを通して、多くの方に喜ばれることが、私たちの活動の励みとなっています。



安心・安全情報キット(以下「キット」)は、急病や災害時などで対象者となる方の情報等の確認が必要となるとき、救急隊員や地域の皆さまなどが速やかに個人の情報を確認し、早急に適切な対応が取れるようにするための仕組みです(※)。また、対象者の日頃の不安を和らげることにもつながっています。

この事業は、地区社会福祉協議会が自治会や民生委員児童委員、福祉協力員、地域包括支援センターなどと協力して推進しています。

(※)救急搬送の際は、生命の安全を最優先に対応するため、情報の確認は初期対応後になる場合もあります。また、本人の意識レベルの状態によっても対応方法が異なります。

Q. キットはどんなものなの？

対象者本人の情報(氏名・住所・電話番号・緊急連絡先・かかりつけ医・服用薬など)を記載した情報シートが入った「筒型のプラスチック容器」です。

Q. 対象者は？

- ①65才以上の一人暮らし高齢者
- ②高齢者のみの世帯
- ③障がいのある方 など

Q. キットはどこに保管するの？

対象となる方の自宅の「冷蔵庫の中」に保管します。
(玄関の内側(①)と冷蔵庫の扉(②)にシールが表示してあります。)



キットの保管場所(冷蔵庫の中)



シールの貼付場所(玄関の内側(①)と冷蔵庫の扉(②))



● 地域の皆さまへ ●

- ・対象者の日頃の見守りや情報シートの更新については、福祉協力員や民生委員などのほか、近所にお住いの皆さまのご協力をいただくことで効果がさらに高まりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

❀ 地域からの声 ❀

- ・『キット配付対象者の中には、他人との交流を嫌がる方がいますが、キットを仲介にして生活の様子を聞いたり身体の具合を尋ねたりして、つながりが持てました。』

- ・『近所の二人暮らし高齢者夫婦の妻が倒れ、救急車を呼びましたが、夫が妻の服用している薬や子どもたちの連絡先について知らず対応に困っていたところ、救急隊員がキットのシールに気づき、早急に処置できたので、事なきを得ました。』

～今年も、老人福祉センターのお祭りを開催します。ぜひ、お越しください!～ 老人福祉センター祭りのご案内

やすらぎ荘文化祭

- ▶ 日時 平成27年10月25日(日)～26日(月)
午前10時～午後3時
- ▶ 場所 やすらぎ荘 (宝木本町1991-1)
- ▶ 電話/FAX 665-5284
- ▶ 内容
 - ・講座受講生の作品展示・発表会
 - ・地域協賛模擬店 など



上河内地区福祉まつり

- ▶ 日時 平成27年10月17日(土) 午前10時～午後2時
- ▶ 場所 上河内老人福祉センター (松田新田町116-1)
- ▶ 電話 674-4003
- ▶ FAX 674-4258
- ▶ 内容
 - ・講座受講生の作品展示・発表会
 - ・地域協賛模擬店
 - ・地域の方々によるアトラクション など



ふれあい荘文化祭

- ▶ 日時 平成27年10月15日(木)～16日(金)
午前10時～午後3時
- ▶ 場所 ふれあい荘 (陽東2-3-1)
- ▶ 電話/FAX 663-3156
- ▶ 内容
 - ・講座受講生の作品展示・発表会
 - ・地域協賛模擬店
 - ・野菜の即売会 など



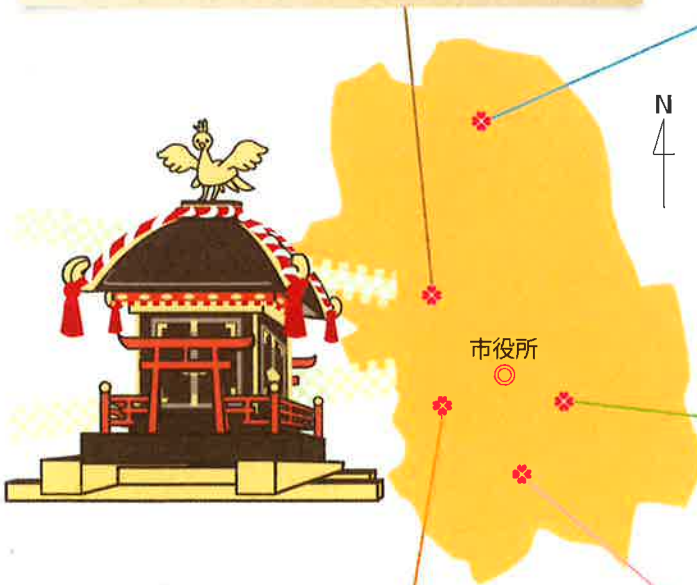
すこやか荘文化祭

- ▶ 日時 平成27年11月13日(金)～14日(土)
午前10時～午後3時
- ▶ 場所 すこやか荘 (下砥上町1259-3)
- ▶ 電話/FAX 648-7750
- ▶ 内容
 - ・講座受講生の作品展示・発表会
 - ・地域協賛模擬店
 - ・新鮮野菜・花の販売 など



ことぶき文化祭

- ▶ 日時 平成27年10月17日(土)～18日(日) 午前10時～午後3時
- ▶ 場所 ことぶき会館 (屋敷町558)
- ▶ 電話/FAX 656-8792
- ▶ 内容
 - ・講座受講生、よこかわ学童等の作品展示・発表会
 - ・地域協賛模擬店
 - ・地元新鮮野菜の直売 など





赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金

今年も皆さまの温かいご支援とご協力をお願いいたします。

10月1日から12月31日までの3ヶ月間、全国一斉に共同募金運動が行われます。この運動は、地域住民の皆さまや企業・団体の皆さまなど、毎年大勢の方々にご協力いただき、また、たくさんボランティアの皆さまによって支えられています。皆さまの温かい心が込められた募金は、高齢者や障がいのある方、児童・青少年の支援活動などのほか、誰もが地域で安心して暮らすための福祉のまちづくりの活動などにも役立てられています。

平成26年度、宇都宮市内でお寄せいただいた募金
 赤い羽根共同募金 **36,295,421円**
 歳末たすけあい募金 **20,362,944円**
 皆さまの温かいご協力に厚くお礼申し上げます。



ありがとうございます

在宅重度心身障害者デイケア施設 「マロニエハウス」

このたび、共同募金の配分を受け、ヤマト車椅子体重計を購入させていただきました。当施設では、健康管理上、体重の増減を参考にするため、重度心身障がい者が体重計を毎日利用しておりますが、車椅子に乗らないと体重を図ることができません。

今まで使用していた体重計が13年使用していましたが、壊れてしまったため、今回購入でき、利用者、職員ともども感謝しております。

共同募金にご協力いただいた多くの皆さまのご厚意に、心から御礼申し上げます。



NPO 法人ほっとスペースひだまり「ふくふく亭」

このたび、共同募金の配分を受け、送迎用の軽自動車を購入させていただきました。

私たちは、障がいのある利用者の社会参加、仕事を通じた自己回復・自己実現を目指すために就労訓練を行っています。そして、主な作業科目である中華料理のお弁当作りを通じて、地域のお客様に喜んでいただきながらも、利用者の自立に向けた取り組みの理解や、ご支援をしていただけるように日々取り組んでいます。

お弁当販売拡大に必要な車両を購入でき、スタッフ、利用者共に大変感謝しております。



ぎんなん基金

ご協力ありがとうございました。

皆さまのあたたかい善意に心より感謝いたします。
 ぎんなん基金は地域福祉事業に活用させていただきます。



平成27年6月～8月

寄附順・敬称略

寄附者(団体)	金額(円)
(株)サンユー岩曾店 お客様一同	16,449
高橋孝尚カラオケ教室 高橋孝尚	非掲載希望
なかよし善行ネットワーク 代表 宋 美恵	28,000
清島 武雄	30,000
清島 康伸	50,000
宇都宮仏教会	30,000
築島 時三郎	5,000
自治労栃木県本部	6,609

寄附者(団体)	金額(円)
老人福祉センターやすらぎ荘 利用者一同	5,708
(有)匠堂宇都宮 栃木美術倶楽部	15,000
なかよし善行ネットワーク 代表 宋 美恵	13,000
河内地区ふれあいカラオケ舞踊ショー 代表 大塚久雄	18,380
なかよし善行ネットワーク 代表 宋 美恵	38,000